

Intitulé de l'épreuve :

Epreuve sur les sujets d'actualité - Japonais

Nombre de copies :

2

Numerotez chaque page (dans le cadre en bas de la page) et placez les feuilles dans le bon sens.

Question N°1 : 日米韓協力の共通目標とチャレンジは何ですか。

2025年に、第二次世界大戦の終結から80年が経過した。今年、石破元首相は日本のアジア近隣諸国への戦争責任を言及しなかったことが国際的な批判を招いた。しかし、共通の安全保障問題があるため、日本と韓国などは関係強化を付けている。

たしかに、中国の軍事台頭や北朝鮮の核開発により、バイデン元米大統領は「キャンプ・ダビッド」という日米韓協力を促進した。また、中国軍とロシア軍の合同軍事訓練の実施などは脅威とみなされている。安全保障の観点からすれば、日米韓協力の目標はNATOのような自律権を含む枠組みを築くことだ。

たが、多くの問題がある。戦争時の強制労働

N°1

2.18

や元慰安婦問題の影^影響^響により、日韓関係は悪化し
続けた。例として、2024年に日本の街用工をめぐり金広山
がユネスコから文化遺産に登録されたことはさらに緊張
を高^まめた。石破元首相は「シャトル外交」などの外交活動
を積極的に取り組んだが、戦争の惨^惨害^害や継承を
めぐり問題^{問題}が^多岐^岐。そして、トランプ米大統領が予測し
にくい外交活動の影^影響^響もあり、日本政府は「クアッド」などの
安全保障枠組みを通じて、協力関係の多様化を目標としている。

結論として、日本と韓国などの安全保障戦略は米国との
同盟を重視するため、日米韓協力を深めることは必要と
なった。戦争に関する問題があるにもかかわらず、就任した
ばかりの高市首相はその協力を強化するだろう。

Question N°2: 日本のソフトパワーの長所と短所は何ですか。

2025年には、関西の万博博覧会が開催された。

その時、その重要なイベントが改めて日本文化の魅力を浮き彫りにした。戦後のイメージを向上するために、日本政府は2000年代に「クールジャパン」という政策を実施した。

まず、他国のソフトパワーと比べ、日本の外交政策は急速に成功させた。また、「クールジャパン」政策が決定したと前、アニメや映画の魅力が強化された背景があった。日本の財政赤字が拡大する中、こうした状況は経済的な機会と考えられている。

一方、文化に関する国際競争環境がさらに難しくなった。理由は日本のソフトパワーが韓国などのソフトパワーと競争せざるを得ないや、海外市場向けの輸出支援が足りないからだ。加えて、オーバーツーリズムをめぐる摩擦もあり、国民の中には不信感を抱く人が多い。

要するに、問題があるものの、日本のリフトパワーは
長所が大きい。特に、日本文化の魅力が強いところが一因だ。

Question n°3: 地方再生を成敗させるためには、どのような政策
が必要ですか。

日本における局所東地或問題が複雑である。

地方再生を成敗するために、経済政策だけでなく、社会
統合を推進する政策も必要である。

まず、地方における労働力不足をめぐり問題があるた
め、外国人受け入れなどの政策が必要だ。特に、農村水
業、サービス業や介護界では、人手不足を補う政策が
少ないだろう。そして、中小企業を地方に引き寄せ
るために、日本政府からの投資増額やインフラ開発を
目指す政策の導入が不可欠だ。例として、日本政府は
北海道沖に洋上風力プロジェクトを立ち上げた。また、
安倍元首相は「働き方改革」という政策の導入を通じて、
テレワークを唱えた。

しかし、社会的な観点からすれば、問題がある。

たしかに、参院選で躍進した参政党などは

Intitulé de l'épreuve :

Epreuve sur les sujets d'actualité - Japonais

Nombre de copies :

Numerotez chaque page (dans le cadre en bas de la page) et placez les feuilles dans le bon sens.

外国人労働者の受け入れを批判したせ、JICAは「ホームタウン」というプロジェクトを中止した。

おなわち、土地方再生を成敗させるためには、経済政策だけでなく、社会統合を促進する政策も必要である。

N° 2

S. 18.



Lined writing area with horizontal ruling lines.

N° 2
6.8
... 18...

Nº 2
8.18.